

お茶の間だより 第1号

昭和54年1月20日
発行者-桑原由紀子
天王寺区東高津町11-1

皆様 こんにちは！

突然 このようなものが舞い込み、さぞ驚かれた事と思います。
実は、これは私の一存でやった事なのですが、万博を機会に
知り合い、すばらしいチームワークで仕事を終え、各自が
それぞれの道を歩み始めて10年近くたりました。

皆様にはそれぞれに幸せな家庭を築かれ、お多様に
囲まれ、一家の主婦として、又、やさしい母として忙しい
日々をお過ごしのことと思います。

この長い年月の間、お互い会うこともなかった私達ですが、
一人々々の心の中にはいつも万博の思い出と共に、
仲間達の事があるのではないかと思います。

私もいつも 皆んな今頃どうしているか？と思い出しますが
日々の雑事に追われ、ついつい 何事もなく過ぎて
しまいます。そこで何とか 皆んなとむと身近かな感覚で
おしゃべりできればいいなと考えるうちに、あの頃ノートに
思い々々の事を書いて回し読みしていた事を思い出
しました。それで又ノートを回すことも考えましたが10人で1冊
では場所も離れていて、時間がかかりすぎると思います。
そこで皆様にそれぞれ原稿を私の所に送っていただき、
それをそのままこのような新聞にして皆様のお手許にお送り
したいと考えた次第です。

原稿の内容は近況報告、日々のこと、子供のこと、etc...

何でもよいと思います。こうして毎月1回発行して行きたいと
思いますが、皆様のお考えはいかがでしょうか？

ただこの新聞の場合、読者は10人、原稿をいただくのも10人以外に
ありませんので、ようきお願い致します。

来永く 楽しいおしゃべりの場を作っ行こうではありませんか。
少しでも早速のお願いですが、お2号に備えて何でも書いて
送って下さい。ついでにこの新聞の名前も考えて下さい。

ではお1号は私の知る限り内で皆様に紹介したい
と思います。

ママちゃんに 熊谷安重さん

吹田市山田西1丁目22

A4-1410

7565

長男 3才10か月

次男 2才3か月

サバちゃんに 滝水光代さん

〒802 北九州市小倉北区黒原3-25-5

TEL 093-

921-4426

長男 宏樹ちゃん 5才9か月

次男 正樹ちゃん 3才

シーちゃんに 勝田史主代さん

〒251 藤沢市弥勒寺1丁目8-6 南伯グリーンイツ102

長男 篤ちゃん 4才

次男 有哉ちゃん スオ

0466-27-2885

のりちゃんに 片上 則子さん

〒588 堺市中区茶屋1-50

TEL 0722-36-7918

長女 真理子ちゃん 3才11か月

ビィ子ちゃんに 相原洋子さん

〒120 東京都足立区日の出町27-3-506

長男 祐ちゃん

アツちゃんに 北村 淳子さん

〒223 横浜市中区大津川3丁目 横浜パワータウンC-106

TEL 045-714-3328

長男 洋三ちゃん 5才

次男 達也ちゃん スオ

サバちゃんに 神山 麗子さん

〒330 埼玉県大宮市玉馬町1-49-1 玉馬11号

二児(男子)のママ

TEL 0486-67-5803

伊藤 良子さん

〒590-01 堺市桃山台1丁目3番33-202

TEL 0722-99-2771

長女 ササちゃん 5才

長男 勲郎ちゃん 2才6か月

旧姓 置田さんのこと、ご存知の方 教えてください。

桑原 由紀子

〒543 天王寺区東高津町11-1

TEL 06-768-3839

子供なし

ではお2号をおたのしみください...

お茶の間だより 第2号

昭和54年2月13日
発行者 桑原 由紀子
天王寺区東高津町11-1

ハーン こんにちは！ オス号です。
オ1号を出して どんな反応があるかと心配していたら
ビツ子ちゃんからこんな嬉しいお便りが届きました。

お略 大感謝！ ユツ子ちゃん
本当にありがとう 大変だったでしょう。
あかづで 当時の皆の顔を1人ずつ想い
出して なつかしく 胸のあたたまる思いが
しました。貴女一人に負担をかけると本当に
心苦しいけれど、とるもすばらしい企画
だと思います。何無理のない程度に、
これからもうかがよろしくね。私も達は
親子三人 変わりなく過ごしています。
息子は今年から小学生になります。

大塚さん アイハラさんは 相変わらず 傳覧会関係
の仕事に精を出しています。私は三食
昼寝付の生活に ぐっぴりとつききって
早や8年、とうとうぬけ出せなくなりました。
又 別の機に 詳細をお知らせしますね。
それから 新聞作りの 実費等色々、年会費
として 請求して下さい。
一度 皆で顔を揃えて相談できると
一番 いいんですけれどね。

とにかく 今日はお礼まで

さようなら

相原 洋子

1月26日に主人と
一緒に横浜の
梨井屋さんに入
る前に行き来した。
そこで 藤沢にお友
達が居ることを
話すと、車ですぐだか
ら連れて行ってあげる
ということになり、9年
ぶりにシーちゃんに
会うことができました。
彼女には私がこんな
ことできるのは、おれも
なまねって笑われた
けれど、当分いるだけ
に何も言えなかった。
おれもゆくりもできな
かったけれど、お互い年が
たねはんとじい顔を見
合せてきました。
シーちゃんも皆は
いろいろと有難うござ
いました。

ユツ子

※ 新聞作りの費用を ご心配かけたようですが
家のお隣りが印刷屋さんなので ニッコリ笑ってお願いすると
無料で10枚コピーしてくれます。又 送料は今のところ
お琴を教える月謝が入るので おまかせ下さい。弟がいたく
なつたけよろしくお願ひします。

次は 則ちゃんからです。

由紀子様 お便り、どうもありがとうございました。早く原稿(?)を...
と思ひながら つい遅くなつてしまい申し訳ございません。今日は
少し振りに 伊藤さんよりお電話をいただきました。みなさんに
お会いしたいですね。さう私ですが娘も先月5日に満4才
となりました。今春よりはいよいよ幼稚園です。今月末にはクラス発表
があり、三月に入ると父兄会、三月末には家庭訪問と予定が次々と
いつた所です。一番張り切っているのは真理子の方です。
集団生活の中でどのようにやっていくのか心配ですが...。今の所
一日中しゃべっています。しゃべっていない時はレコードといっしょに歌って
いるか、(童謡のピンクレディー)です。とんだ、はねたり、とこに
それだけのエネルギーがあるのかしらとあきれてしまいます。
私は一向に太りませんが元気にやっています。これだけのんきに
しているのに どうして太らないの？と母が申します。どうして？はうね
あとは週に一回 洋裁のおけいこに行きます。口ばかり動いて
いる時もあります。それでも少しずつ出来上つてくると嬉しく。
次は 何に ようかと 布地を引っぱり出してきてもうなめています。
主人は家にいるより会社にいる時間の方がずっと長く、真理子は
休日ともなると主人にベッタリで、くっかれる方は悲鳴をあげて
います。では 今回はこの辺で おしまいに致します。

2月5日

片上 則子

伊藤さんから

ゆつこちゃん 今日、先日はお便りありがとうございました。早く返事
をと思ひながら遅くなつてしまいました。育児に追われる毎日
おもしろい話題も思いうかばないので苦勞しました。次は子供
のしつけの話でもしようか。お暇な折はこちらの方まで足を伸ばして
下さい。 2月7日夜 伊藤 良子

追伸 新聞の名前は "とんだら" はいかがですか？
"とよかせ"

※ 伊藤さんからは、この後、便せん1枚半の原稿をいただいておりますが
紙面がなくなりましたので次号にのせます。
新聞名はもう少し案が出揃うまで待つことにします。
皆様 原稿有難うございました。では オス号を楽しみに バイ！

お茶の間だより 3号

昭和54年3月10日
発行者- 桑原 由紀子
天王寺区東高津町11-1

お待ちせ致しました。3号は伊藤さんのお便りからスタートします。

PART I

皆様お久しぶりです。皆様がどんな風に過ごしているのか、新聞を通じて、知らせていただけるとか、楽しみが一つ増えそうです。筆不精な私が自分の事を書くのは少しおっくうな気もしますがペンを取るも案ずるより生むが易しで、すぐ書きあがりそうです。では私の近況報告をさせていただきます。主人は結婚前に皆様にお話ししたのと同一人物で取り換えてはおりません。いつの間にか子供が二人、上は女の子で幼稚園年少組、下は男の子で二才。結婚以来、専勤がなく同じ東北ニュータウンにずっと住み続け、7年家事と育児が私の生活の大部分を占めています。たまたま住んだところがご近所の奥様方、非常におとなしいというか家庭的な方ばかり、初めは、もの足りなく思いましたが、いつの間にか私も感化され、消極的になりました。これはいかん、と大決心をし……つづく 伊藤 良子

〈サベちゃんから〉…… ※サベちゃん、切手どうもありがとう。

春を感じさせる話題がささやかなる頃、私は毎日育児に追われる日々が続いてあります。そんな折のお手紙とでも楽しく読ませていただきました。ありがとうございます。手紙を見ている間は、昔仕事を、みんなといた時間が思い出され、独身のような気持ちになります。横浜の方まで来られるのであれば是非私方へもおし下さい。TEL 0486-67-5803。そんなに狭い所へよく住めるものだと言わせない所です。新聞作り大変ではうけとよくお願い致します。発送料用金に請求して下さい。またお会いできる日を楽しみに待っています。

3月20日 神山 麗子

ニュース

3月3日、則ちゃんにお電話しました。すこし今、流産の危険があり入院していらっしゃるそうです。皆へで、無事元気な赤ちゃんが生まれますようお祈りします。則ちゃん、がんばって下さい。

北九州は小倉のサベちゃんから長いお便りをいただきましたので、先づは

PART I

先日は貴女からの突然のお便り、驚きましたが、とても嬉しかったです。お元気で、お過ごしのご様子、何よりですね。万博以来10年近くの歳月が過ぎたなんて全く信じられません。私の頭には、まだ10年前のミニスカートをはいた、若々しい皆の顔が浮かんでくる。そして、結婚し、子育てに追われている現在の皆の姿は、とて想像できません。時々、今頃、みんなどうしているかしら……そして大阪へ帰った時、なにも一度、又皆と会う機会がないものかと思うのですが、場所も離れはなれ、子供もいるし、では当分は無理そうですね。そう思っている時に、丁度貴女からの素晴らしいアイデア。あのユツ子ちゃんに、こんな才覚があったなんて本当にびっくり!! (じゅんぽうさい) これから皆様と誌上でおしゃべりができるなんて、これから本当に楽しみです。いつまでも続けたいものです。その意味で、毎月1回になると、私なんか筆不精で、チョンと、しんといすと思うのですが……1か月置きぐらいにしたらどうでしょうか。他の人達のご意見、どうかしら。とにかく、つづいて我家の紹介を兼ねた近況報告から……つづく 滝水光代

Dear Yukko

3号どうもありがとう。楽しく拝見しました。皆さん、良いお母さんになっていらっしゃるようです。ユツ子ちゃんも、がんばってよ! 3月の半ばには、帰阪するつもりです。梅田ぐらいで集まる人達だけでも会えないかしら? 実現すれば、うれしいんだけどな。それにしてもこの新聞も、うけ方は良いけれど、ユツ子ちゃんが、大変だから、せめて2ヶ月か3ヶ月に一度にしたらどうか? もう書くところがなくなってしまう。今日はこれで失礼。皆さん、元気で、良い春を過ごしてほしいね。理解ある主人に、よろしく。バイバイ

ユツ子ちゃんから、こんなお便りをいただきました。いい機会だから、せめて大阪に居る方だけでも集まるは、と思って早速、都合を聞いてみました。ママちゃんは大賛成。伊藤さんは、できるだけ行くようにしますということでした。

そして、3月22日、AM 11:00、サンビの高島屋の正面玄関(裏から扉の内側)で待ち合わせることに決定したので、よろしくお願い致します。 (南斎劇場)

※則ちゃんへ、お母様から、ご丁寧なお便り、いただき恐縮致しております。有難うございます。よろしくお伝え下さい。ユツ子

では、ヤダ子、お楽しみに。さようなら

(高島屋) 3F

お茶の間だより 第4号

昭和54年4月10日
発行者 桑原由紀子
天王寺区東高津町11-1

早くも4号になりました。皆様もうこの下等な字にも慣れた頃かと思います。お元氣でお過ごしですか？

では シーちゃんのお便りから

もうすぐおひな祭りですね。ユツ子ちゃんのお琴を弾く姿を想像しながら今パンを走らせてあります。先日はお立寄り下さった本当に有難うございました。短時間でしたが、とても楽しい充実した時でした。今度はぜひゆくりお庭においで下かほせお茶の間にゆとりや2号、どうも有難う。いくら子供が無くて暇だといってもあまりの無理な事ではないで下さいね。ヒツ子ちゃん、貝ちゃん、伊藤さんのお便り楽しく拝見させて頂きました。私共の長男も今年から幼稚園。次男は二オニヶ月育ちがかりました。一日があっと云う間に過ぎてゆきます。息子は幼稚園に行くのを心待ちにしています。このすばらしい企画を皆んなで長く続けるゆきたいものですね。貴女一人に大変な負担をおかけ致しますが、今後ともよろしくお願い致します。

二世の如誕生のお知らせを首を長くして待っています。あきらめず
努力頑張ってください。私の友人で結婚9年目で初産なさ
た方がいます。やさしくステキなご主人様にもよろしく
お伝え下さい。皆様お身体に気を付けてお元気で。

又 お便りさせていただきます。 2月20日 勝田史主代

次は伊藤さんからの (PART 2) ooooooooooooooooooooo

英語の勉強を始めました。誰も使わずに放置されていた
テープを出して 中学生用と初級用の初めのところを聞いた
ところで昨年の夏のこと 長期に渡って風邪を引き、ごろごろ
毎日(を)過ぐし、秋からは車の運転免許を取ることを思い
ついて教習所に通いだしたところ、下の子が気管支炎で入院
し、1週間ほど退院できなかったものの、子供の健康を考えると教習所
には思い通りに行けず、運転も思いの外むずかしく、本当に免許証を
手にとることができるかどうか、そう悩んでいる間に憶えていたわけの
英語も忘れちゃった。何が何やらわからんぼらんのこの頃です。おわり

続いたサブちゃんからの (PART 2)。
結婚してすぐに小倉へ来て早や7年目を迎えました。大阪から新幹線
だと3時間10分。小倉の所は思ったよりも都会でした。別府や阿蘇にも
近く、お魚がとてもおいしい。割に今は住みやすく気に入っています。
30代半ばにさしかかると主人はソロソロお腹の出るのが気にかかる
この頃です。休日はゴルフか子供の相手をして過ごす。まあ平均的
旦那様といったところでしょうか。長男 宏樹は今春から小学校です。
ヒョロ長で顔は私似のようです。3月生れの為か万事奥手で(これも母親似?)
これからの学校生活がどうなるか今から気をもんでいるところです。次男
正樹は3才になったばかり。ズングリ型で顔もいつか誰かに似ているのか
ひょろさん者で性格はお兄ちゃんよりはっさりしているみたいです。この二人が
そして時には近所の子ども5人加わって家中騒々しいこといつたら、気の
休まる時がないです。気持ちにゆとりがなくなり、叱る事ばかり... でも
去年から近所の人から琴と手編みを習い始めました。少しづつこれから
自分自身の楽しみを広げようと思っているところですが、今はまだまとま
って一人で過ごす時間がないので、あまり上達しませんが、細く長く
続けようと思っています。今の我家はざっとまあこんな状態です。一度
にいろいろ書くとこれからの話のタネがなくなりそうなのでこの辺で... おわり

ぬこ様 お家の間便り3号 どうもありがとう。則ちゃんも入院とかいってせんね。
 私の方、息子が川崎病にかかって3月7日から入院しています。退院まで
 1、2ヶ月かかると言われています。珍らしい病気で熱が10日程続き、しんどがる
 ので心配はしますが、今はもう熱も下がり落ちつきました。安静にして後遺症
 が出ないようにしないといっているのでも入院が長くなるそうです。しばらくは無沙
 汰するかもしれませんが お便りを楽しみにしています。ヒツちゃんに会えら
 うしく伝えて下さい。
 3月20日 伊藤良子

3月22日 本当に久しぶりに ビツちゃん、アツちゃん、ママちゃんに会いました。
皆人は万博の頃と変わらない程若々しく、とて一見、二見のママとは
思えない程でした。ビツちゃんとアツちゃんは、ぐいぐいお子さまをあげつ
るママちゃん、2人のお子さまを連れる。皆さま、遠いところまで御苦労
さまでした。快よくおいで下いまして、ありがとうございました。伊藤さんは
上記のような事情で残念でした。皆さま、ぐいぐいの印象を又
オチ号にでも書いて下さいね。原稿をお待ちしています。 ニッ子。

お茶の間だより 第5号

昭和54年5月20日
発行者 桑原由紀子
天王寺区東高津町1-1

ゴールデンウィークは、皆さまいかがお過ごしだったでしょうか？
お天気にも恵まれ、きっと楽しいお休みだったことと思います。私の家では、ゴールデンウィークを少しずらして
11、12、13日と3連休にして、主人のお親を呼んで一緒に南紀、勝浦温泉に行ってきました。太地のくじら博物館や那智の滝などを見るのんびりと遊んできました。そんなわけで、第5号が遅くなりました。

心配していた則ちゃんからお便りをいただきました。

新緑の美しい頃になりました。皆さんお元気ですか。ユッ子ちゃん、お苦勞様です。私も元気だったからお伝えできたのにも思っています。さて私は六週間余りの入院生活をやっと終え、先週(4月11日)に実家の方へ帰ってきました。切迫流産というのとは違って安静にしているのが一番だったので、我ながら六週間もよくいたなあと思っています。順調に行けば十月上旬に出産の予定です。まだまだ先の話で、夏も元気にこせるかちょっと心配です。さて話は変わりますが、3月22日はどなたが集まられたのでしょうか。私も元気だったと、とても残念でした。きっとみんな気持ちちは十年前といはなかったのではないかしらと思っているのですが、いかがでしょうか。楽しかっただろうなと一人で想像しています。お茶の間便りで御紹介下さい。私は5月の連休後半には家の方へ帰るつもりです。そろそろ身体を慣らすなくてはと思っています。

では、この辺で さようなら

4月19日

片上 則子

則ちゃん、良かったですね。お茶の間からが大変でしょうが、身体を大事にして元氣な赤ちゃんを産んで下さいね。伊藤さん、お子さまの具合はいかがですか？もつかしい病気のようで心配ですね。やはり子供は元氣で遊んでくれるのが一番ですね。一日も早く治りますようお祈りしております。

さて皆さまからのお便りが途絶えたところで、少し私の近況などを書いてみたいと思います。

結婚したのは、夫くん10人のうちで最後だったと思いますが、それでもこの秋で丸5年になります。主人はお琴の演奏会で知り合い、3年程おつき合いして結婚しました。主人の仕事は尺八、製管。この仕事は神経を使う細かい仕事なので、みんなに気を使わなければならない人かと思いましたが、一日中一緒にいても少しも苦にならなくて、今でも結婚前と同じようにやさしく、いい人、めぐり合えたと思っています。サラリーマンと違って決まった収入がないので、経済的な事も心配でしたが、仕事も最初から順調に伸び、去年からは私の弟が、弟子入りして二人でやるようになりました。今は民謡チームのおかげで尺八もよく売れて喜んでおります。こんな何か思われて、いさぐちは言いたくないのですが、神さまも、私達に子供はいらないとお思いなのかも知れませんね。お蔭で、好きなお琴も続けられるし、あちこち旅行もできるからそんなに淋しいことはないのですが、弟の子供なんか見ると一人でいいから欲しいな、なんて思っています。生活の方は皆さまと違って、ずいぶん勝手気ままな毎日のように思います。子供がいない上に、主人の実家が遠く(秋田)、私の両親とは同じマンションに住んでいるので、お嫁に行くといいよ、おまこさんをもらった方がいい感じですよ。毎日が日曜日のように朝寝坊ができて、おせじ、おせじ、昼食を作り、あとは買い物と夕食の準備。残りの時間はほとんどお琴や三弦のあげいこになります。週に一度習いに行き、家では4人教えます。パチンコ、麻雀、イバカーと遊びも覚えて、思案ぶりを発揮しています。 ユッ子

お茶の間だより

ヤ6号

昭和54年2月20日
発行者 相原 由紀子
天王寺区東高津町11-1

残暑お見舞い申し上げます。
厳しい暑さが続いてありますがお元気で過ごすごですか？
このお茶の間便りも気にはなっているのですがあれこれ
雑用に追われて6月7月が過ぎ去りました。
忘れたい頃にも届くのもいいですよ。子供のない私も
げんこし忙しい毎日だから皆んなはきっと目が回る程で
しょうね。今は夏休みだし特に大変だも思います。
このお便りだっ。ゆっくり読む暇がないかも... お昼寝の
時間にも読んで下さいね。
五月頃 ヒツちゃんからお便りをいただくことができました。
遅くなりましたけどこく載せます。

3月に久し振りにママちゃん達と会ってから早や5ヶ月
経ちました。本当に御無沙汰してごめん下さい。
あの時、ユツちゃんはせうれく美しさにみまきが
かかっちはいたけれど身体が弱そうに見えました。
その後お元気ですか？ 則ちゃんも伊藤さんのボクも
気になります。私はと言えば、子供が小学生
と成ってますますママが出来た(金はナシ)他は
相変わらずの毎日です。グチャグチャと(水泳、
油絵、ヨガ、家庭教師etc)やっはいるのですが
何ともしも感動はなくなりまして。年ですネー。
そろそろ本物の生き甲斐が欲しくなりました。(ゲンチャツ)
いつも変な手紙でゴメンナサイ。
いつれまともに書きます。
お元気でね。さようなら。

相原 由紀子

ヒツちゃん ありがとごさいました。その節はいろいろ
ご心配かけましてごめん下さい。
今はどりにか元気で。

万博の頃は体重が50kg近くあったのですが結婚して42kgに
なりそれからいくら食べても43~44kgから動かなくなりまして。
あまり変動がないから病気でいいのですが身長は割には
少なすぎる。夏バテ 貧弱で困ります。

ところで夏休み、盆休みはいかがお過ごしですか？
主婦に成ると、いちばん疲れる時かも知れませんね。
私は8月の初め、一週間程主人の田舎 秋田に帰っ
てきました。大阪が32~33℃ある時でも秋田では25~26℃
ととても涼しい毎日でした。今年は実家の両親も(まだ
秋田に行った事がなかったの?)連れて行き、田沢湖や男鹿半島
をまわって来ました。
又、11日、12日には、夫とお琴の仲間の会合があり夫婦で
参加しました。場所は丹波篠山。すい分山の中でした。
空気が冷たくてとても気持ちのいい所でした。
私は、年に何回かの演奏会に連れられながらの毎日ですが
ヒツちゃん言わく本物の生き甲斐になると考えられていますね。
皆んなはまだ子供の長があるけれども、私はこのまま
年取って何が(成)残るのかしらと思います。
主人は、「ワシが死んでも「仙山銘天」が全国に残る」なんて
カッコいい事言っています。が...
今はそんなこと忘れりぐらいに お琴と三線を頑張っています。

則ちゃん、調子はいかがですか？
義妹も10月出産予定で今は大きなお腹でフーフー言ってます。
身軽な私もこの暑さでは何をするにもあぐらに
なっています。大きなお腹ではなあさのここと
思います。でも、もう少しですから頑張ってください。
伊藤さん、お子供の具合はいかがですか？
子供に成るとは、この暑い夏も一番楽しい季節では
ないかと思いますが... まっ黒に日焼けして元気な子
に成って欲しいですね。
では皆様も暑さに負けて、暇を見てお便り下さい。
ヤ7号をおたのしみ！ さようなら!!

お茶の間だより 第8号

昭和54年11月20日
発行所 桑原由紀子
〒570 東大阪市1-1

このところ急に寒くなる。あわ?? ストーブやコタツを出しました。今年は灯油も高いし。できる限りがまんしようと思いつながら、南国育ちのせいか寒さに弱く、西方のお世話になつております。
さう、私達は早くも初弾会の練習にかかり、もう今年も終わりだなあと思つた頃ですが、皆様の方ではいかがでしょうか?
第8号をお届けします。
伊藤さんから楽しいお便りをいっくらきました。

近頃の公園のいちがいが紅葉し始め、秋も深まりました。お茶の間便りありがとうございました。
まず皆さんへ一言。
則ちゃんのお便り拝見しました。今頃は赤ちゃんが一人加わつて大奮闘してられるところですね。
ユツ子ちゃんは万博時代からギターを上手に弾いてはつたから、さぞかしお琴もうまくなつてはるやうな。
ビツ子ちゃんは相原さんにやさしく大事にしてもらっていますか。もし少しでもそりでないことがあると私が承知しません。
ママちゃんは年子の子供さんがいそはるのぞ忙しいでしょう。少しは楽になつてはるか。
サグちゃんは、しっかり家庭を守つて、元気な坊や二人立派に育つてはるやうな。
史ちゃんも、いい男さんになつてはるやうな。万博時代から年下なのにな、頼れる感じやつたから。
ズベちゃんはどんなお母さんになつてはるかな。ちやんと想像してくいね。あんまり可愛かつたから。
アツちゃんは、淡路の喫茶店でしゃべつたこと憶えらる。私も居候の身やつたから、気の毒やほと思つてたんよ。最後まで一緒に勤められたね。

私の方は息子の事ですっかり心配かけてしまいました。最近ではほとんど人並の体力がづいて一息心というところですが。病名がそろいのぞ(川崎病)一時は悲愴な頃心配しましたが、予定より早く一ヶ月で退院しました。その後も扁桃炎の熱をよく出して近頃の国立病院へ通いました。夏に淡路島で海水浴をしたのが、ちやうど良かったのかほとんど熱を出さなくなつて、喜んでいます。心配をしている間は、筆を取る気になれなくて、すっかり便りが遅くなりごめんなさい。では皆様もお身体大切に、ご活躍を期待しています。

11月2日

伊藤良子

~~~~~  
続いてサグちゃんからです。

いつもお便り楽しく拝見させて頂いていまして。貴女もお元気でですね。則ちゃんももう二人目のお子様お生まれになつて、今頃お忙いことでしょう。伊藤さんの所はお子様いかがですか。  
私の方は長男が今年から一年生ですが担任の先生がベテランのこわい先生なもので、親の方はヒヤヒヤですが、なんと超おつき。毎朝幼稚園の方がよかつたつづついいながら学校へ行つてあります。次男もいよいよ来年から幼稚園。これで私は好きなことが出来る!!と今から楽しみにしています。さう、少し前の話になつてしまいますが、今年の4月に我が家に3班の中でオノ号のお子様いらして下さいました。こちらに里帰りなさつたアツちゃんこと木村淳子(旧姓)さんです。彼女もやはり私と同じで男の子二人ですが、彼女自身ちやうど前と変わつていないで、本当に久しぶりの再会が嬉しかつた。他の方ともお会いしたものですが、お休みの春休みでも皆が集まる時は是非知らせてくださいね。ビツ子ちゃんは相変わらずユニークにいろいろ頑張つていらるのですね。他の皆様、そろそろ育児にも少しゆとりができておられると思いますが、毎日、どのようにお過ごしなされているのでしょうか。いろいろ教えてください。それでは次号を楽しみに待っています。皆様も寒さに向かいどうぞお体お大切に。

11月12日

清水光代

~~~~~  
では第9号をお楽しみに。さようなら。

お茶の間だより

第9号

昭和55年1月20日
発行者 桑原由紀子
〒575 東高津町11-1

月日のたつのは本当に早いものですね。私がドキッとしたのはこの「お茶の間便り」第1号を出したのがちょうど1年前の今頃でしたね。不規則ながらもこうして続いているのは皆様のお蔭ですね。有難うございます。皆んなの気持ちも10年ほど変わらないうえに何よりも嬉しく思います。

この調子でこれからも紙上で語り合ひことができれば...と思っています。

万博で明けた70年代は私達にとりましていろいろな体験の時代だったと言えるかもしれませんね。

万博...私達が今こうして70年代を振り返る思い出すなかで最も大きな思い出ですね。これがなかったら私達知り合ひこともなかったし...それから女性としての最大の体験。結婚。出産。育児...本当に忙しい10年でしたね(私にとりまして結婚後の5年間はとてものんびり過ぎたわけですが...)

さて80年代はどんな時代になるのでしょうか? 子供の卒が離れて。翔び立つ計画を練っていらっしゃる方もあるかもしれません。

ところで皆様 賀状 どちらも有難うございました。それぞれのあす許にも届いている事と思いますが...この紙面でもご紹介したいと思っています。

まず 体当たりでがんばっていらっしゃるママちゃんから

いつもお茶の間便りを楽しく又なつかしく拝読させて頂いてありがとうございます。お便りをしなげればと思いつつ、生来の筆不精のため、お礼書けません。今年こそはがんばります。昨年の暮 弟の免許をとりました。びっくりしました? でもとてもしんどかったです。ほんとに!!

それ言えば ママちゃんからの お便りは初めてでしたね。車の免許 がんばりましたね。おめでとうございませう。でも 何だか あのママちゃんから想像できないような... 木 皆さん。いかがですか? ザブちゃんから

いつもお便りをありがとうございます。忙しなかまけで失礼ばかり致しておりますが、長男も今年より幼稚園。次男も少しづつキが離れてきましたので、お手紙もせっせと書くより心がけます。

ということですが、本当に お手紙 楽しみしております。もちろん 私よりも 皆様の方が お互いのお便りを楽しみましていらっしゃると思います。

ザブちゃんから

いつもいつも本当に お便り ありがとうございます。これからも よろしく お願いいたしますね。大阪へ帰った時は TEL しますので 待つて下さい。

なつかしい声を 楽しみまして 待つています。

則ちゃんから

お正月はスキーでしょうか? 昨年10月20日 男の子が生まれました。一度是非遊びにおこして下さい。

則ちゃん 男の子だった事で おめでとうございませう。一時は心配しましたが、本当に良かったですね。しばらくは育児が大変ですね。このお茶の間便りで 皆んなで応援しますので がんばって下さい。今年は 暇をみつけて 一度 顔を見に行きたいと思っております。今シズンはスキーはやめました。そろそろ足を折るそうなので...

伊藤さんもビッチちゃんも 賀状 有難うございました。本年も どちらでも よろしく お願いいたします。

では 第10号を お楽しみください!! さようなら

お茶の間だより

第10号

昭和55年6月12日
発行者 桑原由紀子
〒550 大阪市東高津町1-1

皆様こんにちは。お久しぶりです。
すっかりサボってしまっ てごめんなさい!! 何んだかんだ言ひと
言い訳になりそうですが、今年に入っ て急に忙しく
なりまして…… え? 赤ちゃんでもできたかしら?
それなら嬉しいんだけど…… とにかく、何をやってたのか。
今年も半分過ぎま しまっ て我ながら驚いてます。
それから皆様からの お便りが なかった事、やっぱりこれが
新聞が ストップした 最大の理由では ないだろうか? と
自分自身を 慰めて います。
こんなわけだ、今回は 思い つくま 勝手に書いて います。

通信教育のこと

いろんな分野の通信教育の うたい文句は すべて同じように
終了すれば 資格が 取れます とか 教室が 開けます とか……
あれ 何となく 簡単に やれそうなんですね。で、最近 は、
天仁とか お琴も 通信教育が ありますけど、これだけは
自分で やっている せいか、通信教育 だけでは、曲が 吹けたり、
大鼓が 弾けたり するわけが ない。そんなに 簡単に、誰に
でも、できるものなら、誰も 高い 月謝 払って 先生に 習いに
行かないわ…… と思う んですね。それが、どうい うわけか
自分の 知らない 分野と なるに、案外 やれるん じゃないかー
と 思ったりして、“かな書道” など 始めたわけ です。
それと 案の定 言われた ね、筆を 買いに 行った お店の
おじさんに、(その お店の 二階が 書道 教室に なっている のです)
“通信教育 なんぞと 違 はないよ、それより も この 教室に
通 いなさい” っ て。
だけど、もう 教材費 払っちゃったし、今、ボチボチ やっ ては
いるけど、この 号 見れば、進歩 して いない のが よく わか りますね。
ま、せつかく やり 始めた ことだし、のんびり がんばっ てみる
つもり です。

料理教室のこと

私の 友達で、年 ひとつ上、花の 独身、今、は やりの キャリアウーマンで、
犬の “響キチ” が いる のですが、彼女、何を 思っ たのか、私に
お料理を 教える 欲しい と 言っ てきた のです。
もちろん、皆様 の ご想像 通り(?)、私も 料理 なんぞは、あまり
得意 じゃ ない のですが……、それでも、この 何年 かは、亭主を
飢え 死 させ ない 程度に、食べ させ てる ため、それ じゃ、一緒に
作り ます よう と いう こと で、毎週 水曜日 が、我が 家の 料理 教室
の日 と いう こと に なり ました。
最初の 頃は、主人 と 私 の 両親 が 試食、はじめ、お茶を 々、食べ
いたけど、これが、なかなか、いい 評判 に なっ てきた。それ なら、と
むと、いろんな 方に、食べ させ たい と 思っ 始め、友達を
片っ ぽしから 集め、今では、常に、10人 前後、作る よう に なり、
この 日は、ちやっと した、パーティー 気分 です。費用 は、参加者 全員で
ワリカン なの で、二人 分より 割安 なん ですよ。
最後に、いつも 思っ ことは、時間 が け っ て 作っ て、アツい 間 に、なくなっ
てしまっ て、これは、腕 が、いい のか しら??、皆んな、腹ペコ の、せい かしら??
と いう こと です。

近頃 嬉しかったこと

私達、結婚 する とき、彼は、独立 したばかりで、非常に、貧しかった
わけ です。私も、又、同じ ように、お給料 は、みんな、お琴に
つぎ 込んで、貯金 なんぞ、金 になし。でも、何とか、自分達 だけ
で、式は、あげた もの、新婚 旅行 なし、婚約、結婚 指輪 も、
もちろん なし。それでも、私は、彼が、天仁に、使う 銀を
細工 して、作っ て、くれた 指輪 を、大切に、左の 薬指 に、はめ
喜んで、いました。が、何と、6年 たった、今、ついに、ダイヤの
指輪 を、いた だい た のです。1.5カラット、という、立派 なもの
でした。私には、ダイヤ も、嬉 しかった けど、彼の、やさしい、心に
手 伝 えて、マ イ っ て しま いました。

あわり。

では、第11号も、おたのしみ に、さようなら。